

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立培遠中学校
校長名	高橋 正明	電話番号	084-947-1103
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他（ 小中一貫教育 ）		
研究主題	小中9年間を見通した思考力・表現力の育成 ～かく活動を取り入れた授業づくりを通して～		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-baien/		
研究内容	1 「自ら考え学ぶ」授業への変革をすすめる。 (1)課題（発見）解決型の単元指導計画の作成をすすめる。 ・総合的な学習の時間を活用した探求型指導計画の作成。 (2)思考を促す「めあて」の工夫を行う。 (3)発問に対して、個人思考と集団思考の場を設定する。 ・生徒指導の三機能を意識してペア学習・グループ学習を取入れる。 (4)「かく」活動を通して、まとめる力や表現する力を育てる。 2 授業の基盤づくりをすすめる。 (1)授業規律の徹底を図る。 ・2分前着席の徹底（学習係の活用） ・発表の仕方の指導（挙手・返事・結論先行） (2)授業の振り返りを中心に家庭学習の定着を図る。 (3)HRの充実・交流により、学級集団づくりをすすめる。 (4)「のび太いむ」＝学力補充時間を設定し、基礎基本を徹底する。 3 小中連携をすすめる。 (1)年間10回の校区授業研究と年2回の合同研修を実施する。 (2)理科・音楽・体育・英語等の乗り入れ授業を実施する。 (3)児童会・生徒会の交流（あいさつ運動等） (4)校区スタンダードの設定 (5)フレッシュ研修（若手教職員対象）の実施		
備考	小中一貫教育推進事業「大好き！福山～ふるさと学習」モデル校区 生徒指導実践指定校事業		

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立城南中学校
校長名	福永 得也	電話番号	084-922-1553
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input checked="" type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	学力調査結果を踏まえた基礎的内容の確実な定着 ～授業と家庭学習における「書く」活動を通して～		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.jp/chu-jonan/		
研究内容	広島県学力向上チャレンジ校事業を活用し、主体的な学びを促進するために、校区小学校と連携して、教科指導と生徒指導両面における指導方法等に係る実践的な研究を進め、学力の向上を図る。 ・年間10回の小学校との合同研究授業及び授業後の研究協議を行い、学力に課題の大きい生徒が学習内容を理解できるための方策や生徒一人ひとりの課題に応じた取組を協議し、生徒が自ら考え学ぶ授業への改善を図る。 ・保護者と連携し「宿題をやり切らせる」「Noメディアデー」など家庭学習習慣づくりを進める。 ・單元ごとの評価問題や様々な調査問題に実施により研究成果を検証する。		
備考	広島県学力向上チャレンジ校事業		

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立大成館中学校
校長名	友道 健氏	電話番号	084-934-1066
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒指導 <input checked="" type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input checked="" type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他（小中一貫教育）		
研究主題	自ら考え、学ぶ授業の創造～言語活動を取り入れた授業づくり～		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-taiseikan/		
研究内容	<p>○授業規律を徹底し、基礎・基本の確実な定着を図る。 授業規律を具体的に全校で統一する。 黙想を取り入れ、授業に取り組む姿勢を高める。</p> <p>○指導法の工夫改善を進め、自ら考え学ぶ授業を展開する。 問題解決・発見学習、グループ学習など多様な学習方法を展開</p> <p>○特別活動の充実 短学活交流，合唱・ミュージカルへの取組み</p> <p>○言語活動の充実 発言する場面を多く設定（スピーチへの取組み） 書く場面の設定（生活記録，授業での取組み）</p>		
備考			

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立松永中学校
校長名	字根 一成	電話番号	084-934-3117
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	「子どもたちが主体的に参加するための習得の学習活動を工夫した授業づくり ～書く力をつける活動の工夫と家庭学習の充実を通して～」		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-matsunaga/		
研究内容	学力向上チャレンジ校事業指定校 1 書く力をつける活動の工夫 「何を、どのように、どの場面で、どうやって書かせるか。」 <input type="checkbox"/> 書く力をつける授業づくり ・学習指導案の工夫 →単元のどの時間に書く活動を入れるか →1時間の授業の中で、どの場面で書く活動を工夫するか ・学び合いのある授業づくり→学習形態の工夫 ・評価問題の作成→理由や根拠を問う評価問題 2 松永中学校区スタンダードの活用と徹底 <input type="checkbox"/> 学習習慣の意識化 ・中学校のテスト週間に合わせた学習習慣調査 <input type="checkbox"/> 家庭学習の質の向上 ・スタンダードの目標時間に見合う宿題 宿題+自主学習（自主学習ノート、読書）		
備考			

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立芦田中学校
校長名	小川 誠	電話番号	084-958-2031
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	「自ら進んで考え、はっきり表現できる芦田っ子」を育てる授業		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-ashida/		
研究内容	<p>●研究主題に基づく仮説 「思考力・表現力を高める授業づくりを行えば、はっきり表現できる生徒が増えるのではないか？」</p> <p>●そのための手立て 「言語活動の充実」が必要不可欠であり、「言語活動を生かした授業づくり」をテーマに各教科、どんな言語活動が仕組めるかを実践・検証中である。</p> <p>●具体的な検証内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな場面で言語活動や思考場面を設定するのが効果的なのか。 (どんな内容をどんな形で話し合わせるのか) ・ペアやグループといった協働学習を活用しているか。 ・表現の場を設けているか。 (キーワードや専門用語を使って具体的な説明ができるよう指導しているか。) <p>●校内研修で実践したこと・すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の視点をもとに、教職員全員で各教科のどの単元でどんな言語活動を仕組むかを考えてレポートにまとめた。 ・実際に行った言語活動を基に定期試験で検証中。 (言語活動が有効であったかなどを正答例や誤答例を基に分析し、成果や課題をレポートにまとめる。 		
備考			

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立駅家中学校
校長名	岡田 紀雄	電話番号	084-976-2051
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他（小中一貫教育）		
研究主題	生徒の能動的な学びによって思考力・判断力・表現力を育成する授業づくり ～望ましい集団づくりとともに、生徒指導の三機能を生かした授業を通じて～		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-ekiya/		
研究内容	<p>【駅家中学校校区研究主題】</p> <p>児童生徒の主体的な学びによって、思考力・判断力・表現力を育成する授業づくり</p> <p>① 「つかみ」による問題解決，探究・追究への意欲向上，的確な主発問及び支援</p> <p>② 駅家中学校校区授業スタイルの確立</p> <p>③ 生徒指導の三機能を生かし学習指導と生徒指導の一体化</p> <p>④ 能動的な思考・判断と意見交流及び活発な表現の場の設定</p> <p>※校区の研究主題と①～④の内容を校区で共同研究推進</p> <p>※校区の共通研究課題を推進していくとともに次の視点での研究を推進する。</p> <p>①「つかみ」→「ねらい」にせまる「めあて」の明確な提示</p> <p>②能動的な思考・判断と意見交流及び活発な表現の場の設定</p> <p>・ペアワーク，グループワーク等の主体的な活動の場</p> <p>・能動的に「聴く」 ・言語活動の充実の視点を持った意見交流</p> <p>③生徒指導の三機能を生かした授業実践</p> <p>④視覚支援の視点を持った構造的な板書，教材工夫</p> <p>⑤「分かった」喜び，手応え→「もっと分かりたい」（探究心）→家庭学習へ</p> <p>⑥めあてに整合した「まとめ」「振り返り」を自己肯定，探究心，意欲向上へ</p> <p>⑦他領域・教科との繋がりや集団づくりとのリンクを意識した授業実践</p> <p>⑧形成的評価の効果的な活用</p> <p>⑨コンピテンシー，21世紀能力等の育成を意識を明確に持った指導の継続</p> <p>⑩単元全体を見通した「単元づくり」→単元を貫く主発問の在り方等の研究</p>		
備考			

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立誠之中学校
校長名	海野 隆博	電話番号	084-953-0939
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る授業の創造 ～「書く」活動を取り入れた授業づくりを通して～		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-seishi/		
研究内容	<input type="checkbox"/> 国語科～単元を貫く言語活動を位置づけた授業づくり <input type="checkbox"/> 数学科・英語科～1時間の授業モデルによる授業づくり <input type="checkbox"/> 全教科～「ことばの教育」「書く」活動を意識した授業づくり <input type="checkbox"/> 繰り返し学習の効果的な取り入れ <input type="checkbox"/> 家庭学習定着・生活習慣の確立 <input type="checkbox"/> 教育環境整備		
備考			

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立新市中央中学校
校長名	門田 剛年	電話番号	0847-52-5534
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	思考力・表現力の育成		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-shinichichuo/		
研究内容	<p>(1) 授業改善</p> <p>①1時間のゴールがわかるねらい及び、授業の流れを提示し、ねらいが達成できたかの振り返りをさせる。</p> <p>②思考力・表現力を育成するため言語活動を仕組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科の特質に応じた効果的な言語活動を設定する。 ・考えたことを書かせる。 <p>(2) 思考力・判断力の育成</p> <p>①定期テストに思考力・判断力を問う問題を出題し、分析をし、授業改善に活かす。</p> <p>②資料を基にした授業を仕組む。</p> <p>③言語活動を取り入れた授業を意図的・計画的に仕組む。</p>		
備考			

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立千年中学校
校長名	園田 将勝	電話番号	084-987-0025
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	思考力，表現力を育成する授業づくり ～言語活動の充実を通して～		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-chitose/		
研究内容	<p>【研究仮説】 全教科が千年中サイクル（「教える」「深める」「広げる」）に則って、各授業でまとめを書かせれば、思考力・表現力を育成することができるであろう。</p> <p>【研究内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元を3段階（「教える」「深める」「広げる」）に分けて指導を工夫する。（指導案に工夫点を明記） ・既習事項との関連を考える。（レディネステストの実施と生徒実態に合わせた指導の工夫） ・評価規準を明確にする。 <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ねらい」の明確化と「まとめ」の書かせ方の工夫。 ・「つなぎ発言」の意識化。（「聞く」ことを意識させる） ・国語科における論理的思考力をつける取組み。 ・視写。（毎週2回，朝読の時間を活用） <p>【分析と検証】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①各教科において 振り返りシート，自己評価表，小テストや単元末テスト，評価問題，定期テストへの出題，まとめの書かせ方についてのレポート交流 ②4教科（国・数・英・理） 全国学力学習状況調査，「基礎・基本」定着状況調査の分析 ③研究授業 <ul style="list-style-type: none"> ・年2回の全体研修 ・各学期，各教科1名の研究授業と研究協議 ・公開研究会（小中一貫教育全体研修） 		
備考	福山市小中一貫教育推進事業		

【様式1】平成27年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立神辺西中学校
校長名	高橋 博紀	電話番号	084-963-3400
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input checked="" type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	「思考力・表現力を養う授業の創造」 ～学ぶ意欲を育成し主体的な学びへ～		
当該ページのアドレス	http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-kannishi		
研究内容	<p>研究仮説</p> <p>生徒指導の三機能が機能し、生徒が主体的に学ぶ授業をめざした「授業モデル」のもと、生徒がゴールイメージを持てる目標を設定し、主発問においてグループやペアによる学習を仕組み、生徒が「分かった」「できた」と実感できる授業を行えば、生徒の学ぶ意欲が育成され「思考力・表現力」が養われるであろう。</p> <p>C-A-P-Dサイクル</p> <p>① 生徒実態の把握 (CHECK)</p> <p>ア 日常の授業 イ 基礎基本定着状況調査等 ウ 単元テスト・定期テスト等</p> <p>② 授業環境の整備 (ACTION)</p> <p>ア 生徒指導の三機能 イ 四つの心得 ウ 教室環境の整備</p> <p>③ 授業スタイルの統一 (PLAN)</p> <p>インプットした知識をアウトプットできる</p> <p>④ 授業実践 (DO)</p> <p>ア 目標の「型」と整合した授業展開をめざす。 イ 生徒が思考し表現している授業を実践する。</p>		
備考			